

			ボイルの法則、シャルルの法則、ボイル・シャルルの法則を説明でき、必要な計算ができる。	3			
			気体の状態方程式を説明でき、気体の状態方程式を使った計算ができる。	3			
			原子の構造(原子核・陽子・中性子・電子)や原子番号、質量数を説明できる。	3	前4		
			同位体について説明できる。	3	前4		
			放射性同位体とその代表的な用途について説明できる。	3	前4		
			原子の電子配置について電子殻を用い書き表すことができる。	3	前4		
			価電子の働きについて説明できる。	3	前4		
			原子のイオン化について説明できる。	3	前4		
			代表的なイオンを化学式で表すことができる。	3	前4		
			原子番号から価電子の数を見積もることができ、価電子から原子の性質について考えることができる。	3	前4		
			元素の性質を周期表(周期と族)と周期律から考えることができる。	3	前4		
			イオン式とイオンの名称を説明できる。	3	前5		
			イオン結合について説明できる。	3	前5		
			イオン結合性物質の性質を説明できる。	3	前5		
			イオン性結晶がどのようなものか説明できる。	3	前5		
			共有結合について説明できる。	3	前6		
			構造式や電子式により分子を書き表すことができる。	3	前6		
			自由電子と金属結合がどのようなものか説明できる。	3	前7		
			金属の性質を説明できる。	3	前7		
			原子の相対質量が説明できる。	3	前9		
			天然に存在する原子が同位体の混合物であり、その相対質量の平均値として原子量を用いることを説明できる。	3	前9		
			アボガドロ定数を理解し、物質量(mol)を用い物質の量を表すことができる。	3	前9		
			分子量・式量がどのような意味をもつか説明できる。	3	前9		
			気体の体積と物質量の関係を説明できる。	3	前9		
			化学反応を反応物、生成物、係数を理解して組み立てることができる。	3	前10		
			化学反応を用いて化学量論的な計算ができる。	3	前10		
			電離について説明でき、電解質と非電解質の区別ができる。	3	前10		
			質量パーセント濃度の説明ができ、質量パーセント濃度の計算ができる。	3	前10		
			モル濃度の説明ができ、モル濃度の計算ができる。	3	前10		
			酸・塩基の定義(ブレンステッドまで)を説明できる。	3	前11		
			酸・塩基の化学式から酸・塩基の価数をつけることができる。	3	前11		
			電離度から酸・塩基の強弱を説明できる。	3	前11		
			pHを説明でき、pHから水素イオン濃度を計算できる。また、水素イオン濃度をpHに変換できる。	3	前11		
			中和反応がどのような反応であるか説明できる。	3			
			中和滴定の計算ができる。	3			
			酸化還元反応について説明できる。	3	前13		
			イオン化傾向について説明できる。	3	前13		
			金属の反応性についてイオン化傾向に基づき説明できる。	3	前13		
			ダニエル電池についてその反応を説明できる。	3			
			鉛蓄電池についてその反応を説明できる。	3			
			一次電池の種類を説明できる。	3			
			二次電池の種類を説明できる。	3			
			電気分解反応を説明できる。	3			
			電気分解の利用として、例えば電解めっき、銅の精錬、金属のリサイクルへの適用など、実社会における技術の利用例を説明できる。	3			
			ファラデーの法則による計算ができる。	3			
化学実験	化学実験	実験の基礎知識(安全防具の使用法、薬品、火気の取り扱い、整理整頓)を持っている。	3	前1			
		事故への対処の方法(薬品の付着、引火、火傷、切り傷)を理解し、対応ができる。	3	前1			
		測定と測定値の取り扱いができる。	3	前2			
		有効数字の概念・測定器具の精度が説明できる。	3	前2			
		ガラス器具の取り扱いができる。	3	前12			
		基本的な実験器具に関して、目的に応じて選択し正しく使うことができる。	3	前12			
		試薬の調製ができる。	3	前12			
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	50	0	0	0	25	25	100
基礎的能力	50	0	0	0	25	25	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0